

Race Event Report

—Honjyo Bike Right Challenge 2018 開幕戦—

(Text:JRSA Photo:T.Kurihara)

— 本庄サーキット主催イベントにてF1/F2クラスとクラシックサイドカーマシンが走行—



イベント概要

Honjyo Bike Right Challenge 2018 は埼玉県の本庄サーキットが主催するタイムトライアル形式のレースイベントで、レーシングサイドカークラスも設定されている。スプリントレースではなくタイムトライアルということでJRSA年間ランキングのポイント対象ではないが、チームそれぞれに自己ベストを目指したり試行錯誤ができる重要なレースイベントである。

3/25(日)の2018年開幕戦はMCFAJ筑波開幕戦の直前ということでF1が2チーム、F2は1チームと少ないエントリーとなったが、クラシックサイドカーレーサー団体のThe Flatfishesからも2チームがエントリーし計5台のマシンが走行した。F1クラスの2チームは今年ステップアップした新人パッセンジャーを起用しており、それぞれアドバイスを受けながら周回を重ねた。F2チームは昨年と同じコンビながら久しぶりの走行であったため、2週間後のレースに向けてしっかりと完熟走行を行った。

レース結果は初走行ながらTeamOZEKI(大関・富本組)が優勝、ヴァンダレーシングアツギ(清野・一慶組)、Team IWAMOTO(岩本・森田組)が続いた。



teamOZEKI(大関・富本組)



ヴァンダレーシングアツギ(清野・一慶組)



Team IWAMOTO(岩本・森田組)